

小学校3年生 *単元確認テスト③*			かげと太陽
組	番	名前	/10点

1 夏の晴れた日、かげのでき方を調べます。

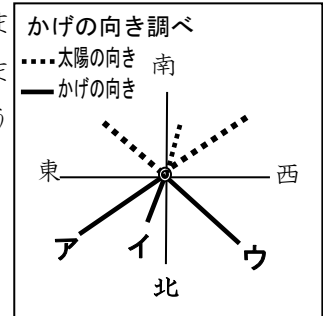
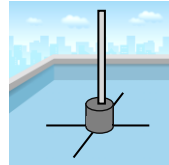
(1) 東西南北の方位を調べる時はどんな道具をつかいますか。

道具の名前をかきましょう。

(1点)

(2) 下の図のように、じめんに東西南北の方位に線をひき、ひいた線のまんなかにぼうをたて、できたかげをペンでなぞりかげの向きを記ろくします。午前9時のときの記ろくは、右の図の**ア**～**ウ**のどれになるでしょうか。あてはまるものをえらび、記号をかきましょう。

(1点)



(3) 正午にできるかげの長さや、午前9時にできるかげの長さをくらべました。正しいものに○をつけましょう。(1点)

() おなじ長さ () 正午の方が長い () 午前9時の方が長い

(4) 太陽の1日の動き方について、() の中に方位を表すことばを入れてせつめいしましょう。

(全正1点)

・太陽は()のほうからのぼり、()の高い空を通過して()のほうへしずみます。

2 晴れた日、日なたと日かげのようすについて調べます。

(1) 日なたと日かげに水をまきます。水のはやくかわくのは日なたと日かげのどちらでしょう。

(1点)

(2) 日なたと日かげでおんどはちがうのかしらべるために、土を少しほり、ほったところにおんど計のえきだめを入れ、土をかぶせたあと、おんど計におおいをしました。なぜ、おんど計におおいをしたのでしょうか。(1点)



おんど計におおい→



3 つぎの文はかげの向きについて書いたものです。正しいものに○を、まちがっているものに×をつけましょう。(1点×4)

- () かげの向きは、風のふく方向によってかわります。
- () かげの向きは、太陽の動きに合わせてかわります。
- () かげの向きは、1日中かわりません。
- () かげの向きは、時こくによってかわります。